

無料レッスン / CHAPTER 01

「行ってみたい」が 生まれる、 最初の一本。

地元の話から、投稿を1本つくる。

場所

×

場面

×

店の案内

目指す未来のイメージ / 架空の店舗をAIで描いています。

「営業しています」から、 「私が行く理由」へ。

よくあるお知らせ

本日もパンを焼いています。
ご来店お待ちしております。



読み手の一日を描く

散歩の帰りに、
焼きたてを買って帰ろう。

出勤前？ 散歩の帰り？ どこで、どう楽しむ？

今日使う材料は、三つ。

地名を、読む人の暮らしにつなげる。

01

場所

駅・公園・商店街。
実際に通る場所を一つ。

02

場面

散歩帰り、出勤前。
そこで過ごす人の時間。

03

店の案内

何を楽しめるか。
どこを見れば行けるか。

大濠公園を一周したら、 朝ごはんは六本松へ。



制作例 / 福岡・六本松の架空のパン屋。自分の店の場所と営業内容に置き換えます。

実際のThreads投稿



@premiumcherish / Premium Cherish

<https://www.threads.com/@premiumcherish/post/Dc6Eb8TiZaz>

2026年9月9日確認 / 原投稿の画面

仕事の積み重ねを、 手元と商品で。

2.4万 いいね / 画面の概数

- 言葉で、続けてきた仕事を伝える。
- 画像で、手元と完成品を見せる。
- 自店なら「毎日の作業」を主役に。

一文目と一枚目を、組にする。

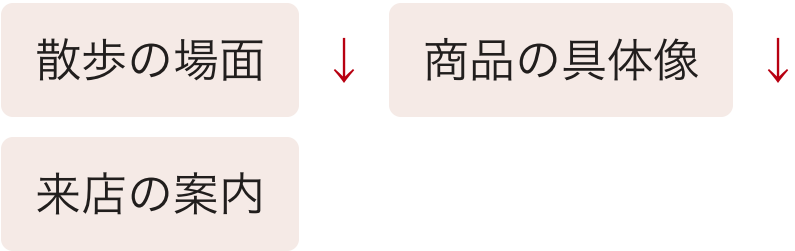
読み手が知りたい順に、写真を並べる。



写真は構成を説明するための店舗イメージ。実際には自店の商品・利用場面・入口を撮影します。

書き換えの完成例

場所から入り、
食べたい気持ち
につなぐ。



架空のパン屋の制作例

大濠公園を一周したら、
朝ごはんは六本松へ。

焼きたてのあんバターを割ると、
真ん中のバターがじわっと溶けます。

福岡・六本松の小さなパン屋です。
散歩の帰りに、今日の朝ごはんを
選んでいきませんか。

店の外観と道順は、
写真の最後に載せています。

同じ商品でも、入口は三つ。

用意した写真と、一番合う書き出しを選ぶ。

場所から

大濠公園を一周したら、朝ごはんは六本松へ。

写真から

割った瞬間、バターがとける。六本松の朝ごはんです。

場面から

散歩した朝は、あんバターを一つ買って帰ろう。

同じ架空のパン屋を使った、三つの制作例です。

カフェも、宿も。 「過ごす時間」を描く。

福岡・薬院 / カフェ

買い物の途中に、
プリンとコーヒーでひと休み。

場所：薬院

場面：買い物の合間

楽しみ：甘いものと、ひと休み

大分・由布院 / 宿

予定を詰め込まない休日。
湯上がりに、本を開く時間。

場所：由布院

場面：ゆっくり過ごす休日

楽しみ：温泉と読書

業種別の制作例 / 実在する地名を使った架空の店舗・宿の設定です。

ここで止めて、ワークを書く。

四つの欄を埋めて、最初の下書きに。

01 場所

例：大濠公園と、六本松

02 そこで起こること

例：散歩の帰りに、朝食を買う

03 店の案内

例：焼きたてのあんバター

04 つなげた下書き

上の三つを、一つの投稿へ。

動画の下の「ワークを書く」へ。まず、最後まで書いてみよう。

最初の一枚を、 今日の仕事の中で撮る。

01 一枚目の主役と、組にする一文

02 撮る場所・光・背景

03 二枚目と、最後に案内する写真

04 撮影日と、掲載前の確認

第1章の実践シート

特別な撮影会を 待たなくていい。

今日の仕込み、店内、商品の中に
撮るものを見つけよう。

写った人の掲載可否も確認します。

知らない人にも、 行く場面が伝わるか。

- ✓ どの、何の話かがわかる。
- ✓ 文章の主役が、写真にも写っている。
- ✓ 販売内容と営業時間が、今の情報。
- ✓ 行きたい人への案内が、一つに絞れている。

声に出して読んだら、テキストでも保存しよう。

まず、一本から。

お店の魅力を、 地元の人 の楽しみに。

場所 × 場面 × 店の案内

あなたのお店の下書きを、今つくろう。

次の章：読んでほしい人と地域を決める

架空の理想イメージ / 音声・スライドはAIで制作